

令和5年度 音楽科授業改善推進プラン

大田区立北糀谷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・音の高低や違いに気付く耳が育ってきているため、発声に気を付けて歌うことができている。(知技)
- ・音楽を聴いて感じ取ったことや、自分の工夫を友達と共有しようとしている。(思判表)
- ・グループやペア活動を取り入れたことで、主体的に取り組もうとする態度が身に付いてきている。(態)

(2) 課題

- ・楽譜に慣れ親しみ、読譜力を身に付けるよう指導する。(知技)
- ・音楽を特徴づけている要素と、曲想や歌詞の内容との関わりに気付き、どのように表現を工夫するかについて思いや意図をもって表現することを指導していく必要がある。(思判表)
- ・課題意識をもたせ、実感を伴った学習を粘り強く積み重ねる経験を大切に授業づくりをする。(態)

2 授業改善のポイント (観点別)

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・拍の流れにのる力や聴いた歌を真似して歌う技能を身に付けさせる。 ・リズム譜を見て打楽器を演奏したり、階名唱をしたりして、楽譜を見て演奏する技能を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞や曲想について、絵や色、身近なものを利用して、イメージを膨らませて表現につなげていく。 ・身体表現やリズム遊び、輪唱などを取り入れて、友達と関わりながら表現できる機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じたことを率直に発言できる雰囲気をつくる。 ・ICTを活用して手本や音源を見たり聴いたりして、分かりやすく楽しい授業を実践する。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱活動では、発声に気を付けて(頭声発声)指導をする。 ・楽譜を見てリズム打ちしたり階名読みしたりする学習を繰り返し取り入れて、読譜に慣れるよう指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールタクトを活用して試行錯誤したり、自分の工夫を友達と共有したりできるようにする。 ・歌い方や強弱の工夫を、曲想や歌詞の内容と関わらせて考えられるように発問する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に声を出すことができる雰囲気をつくる。 ・学習内容に合わせて学習形態を工夫し、友達と関わり合いながら演奏する喜びや達成感を味わわせる。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・友達の声を聴きながら、歌うことに慣れ、声の重なりを楽しめるよう、簡単な合唱活動を多く取り入れる。 ・知識と関連付けて基礎的な演奏技術を習得するために、繰り返し取り組む学習を多くする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に学んだ音楽の要素を振り返らせ、音楽づくりや演奏の表現につなげていく。 ・思いや意図を友達と共有し、実際に歌ったり演奏したりする活動を取り入れることで表現を工夫させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもてるように、学習カードやタブレット等で学習を振り返りながら次の自分の学習の仕方を考えられるようにする。